

憲法改悪反対！ 有事法制反対！ アジアから米軍基地を撤去しよう！  
自衛隊の海外派兵反対！ 朝鮮半島をふたたび戦場にするな！

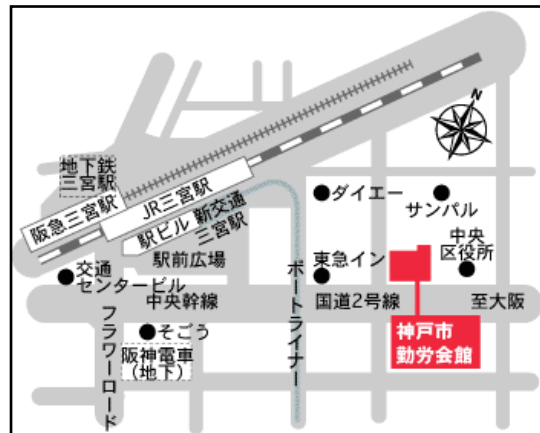
# 11・30 第35回 アジア労働者交流集会in神戸

## ～韓国から反基地活動家を迎えて～

日時／2015年11月30日（月）  
午後6時30分～

場所／神戸市勤労会館  
会議室307  
（定員30人）

資料代／1000円



韓国から見た日本の戦争法  
～日米・韓米軍事同盟の新段階～（仮）

報告者／ コ・ヨンデさん  
平和と統一を開く人々 共同代表  
平和統一研究所 常任研究委員

参考サイト  
平和と統一を開く人々（略称：ピョントンサ）  
<http://www.spark946.org/>

主催／アジア労働者交流集会 in 神戸実行委員会

■神戸学生青年センター（851-2760） ■兵庫社会労働運動センター（361-3655） ■自立労連神戸支部 ([aluikobe@yahoo.co.jp](mailto:aluikobe@yahoo.co.jp))

[2015.11.2] 韓日首脳会談に際しての記者会見文

# 安倍政権の韓国再侵略と対北朝鮮(先制)攻撃の企図を糾弾する! 朴槿恵政権は安倍政権の朝鮮半島再侵略企図を断固阻止せよ!

本日、韓日首脳会談が開催される。この会談は、外からは対中国包囲を狙って日米韓軍事同盟構築を試みるアメリカの強要と、中ではアメリカの利害に付き従って、いわゆる過去問題と安保問題を分離対応しろとの一部保守・守旧勢力の圧迫に押されて開催されるという点で、ごり押しの異常な首脳会談といえる。

しかし私たちが本当に憂慮するのは、安倍政権がいつでも韓国再侵略と対北朝鮮(先制)攻撃を画策できる法的整備を終えた中で、朴槿恵政権がすでに日本の集団的自衛権行使を容認したのに続き、すでに日本軍の朝鮮半島再出兵を既成事実として受け入れ、このための方法と手続きを日米と議論している状況で会談が開催されるというところにある。今や日米韓の為政者が国民の意思を無視したまま、韓国の主権を独占するという容認しがたい状況が繰り広げられていることだ。これに対し私たちは、韓国再侵略と対北朝鮮(先制)攻撃を狙う安倍政権を強力に糾弾し、朴槿恵政権に日本の集団的自衛権行使と日本軍の朝鮮半島再侵略の企図を必ず阻止すること、日本軍の朝鮮半島再出兵に関する日米韓間の議論を直ちに中断することを強力に促す。

安倍政権は、改正日米新ガイドラインと制定・改正された安保法を通じて、日本軍が平時から戦時に至るまで韓国領土に上陸できるこまかい装置を備えている。平時の日米韓連合海上訓練に参加した日本軍艦艇は、延坪島砲撃戦と類似した偶発的衝突が発生した時、自衛隊法に基づいて「平時の武器防御」任務の延長線上で、韓米艦艇を攻撃した北朝鮮艦艇などを攻撃することができる。また、日朝交戦が発生すれば日本はいわゆる重要影響事態や存立危機事態を宣言して戦力投入と兵たん支援を通じて朝鮮半島紛争に介入し、紛争当事者になって韓国領土に入ってくるができる。

(長文なので、以下、省略。

和訳全文は、アジア共同行動日本連絡会議のホームページ <http://www.awcjapan.org/> に掲載されています。)



朝、光化門 KT 前で記者会見を開いている平和と統一を開く人々を弾圧する警察



安倍首相が首脳会談を終えて帰る道である政府総合庁舎の前での抗議活動